

## 【 文部科学省「生涯スポーツ優良団体」表彰を祝う会 】

平成28年2月11日(木) 正午より中野サンプラザ13階、コスモホールにて、168名の皆様にお集まりいただき、受賞祝賀会を開催しました。

これは26年度の“スポーツ振興功労者”として東京都よりの受賞に続く、2年連続受賞の快挙となったことを多くの関係者とともにお祝いしたいとの思いで企画されました。

当日は厳寒の2月には珍しく、すばらしい青空、風もなく気温も高めの快晴に恵まれ、幸先の良いスタートとなりました。

ホール正面のステージには、指導員のご友人による手書きの温かさあふれる立派な看板が掲示され、また17卓にわかれた円卓上には指導員手作りの紅白紙による鶴の箸置き、テーブルの真ん中にはポップでカラフルな折り鶴が飾られ、来場の皆様をおもてなししたい指導員の気持ちがあふれていました。

正午より式典が始まり、最初に杉浦理事長の受賞代表者として挨拶があり、続いて都レク協会の須藤副会長より、‘あきず、あせらず、あきらめず’のモットーで今後もますますトリム体操を続けて健康寿命を伸ばしましょうと祝辞を頂きました。

男性会員の大坪様のユニークな乾杯のご発声で祝宴となり、とてもおいしい幕の内弁当を戴きながら和やかな懇談となりました。

お食事が進んだ頃合いに杉浦理事長が、トリム体操の基礎を作られた三橋喜久雄先生・大野先生や寺脇先生の功績、そして都レク協会への加盟、参加活動などを詳細にお話になり、名誉な受賞に至った60年近い永年の協会の歴史をていねいに力説されました。

食後のコーヒーが提供された頃、余興の部となり、会員さんによる日舞2曲(松竹梅・青海波)とフラダンス2曲(13名中12名は、



フラダンスクラブの方の真心こもったご好意です) (ナカプエオ・南国の夜) をボランティアで踊っていただきました。

最後に、多摩市の会員さんとして一時ご在籍だったプロの演奏家、チェロの桜庭様、バイオリンの奥様ご夫妻によるデュオコンサートとなりました。タイスの瞑想曲など耳になじんだ曲をはじめ、プロの迫りに満ちた超絶技巧のクラシックまで、たっぷり30分ほど、生の演奏に酔いしれました。

祝賀会の余興に快く参加くださり、目と耳と心を楽しませていただき、おおいに盛り上げていただきましたことに深く感謝

申し上げます。華やかな2時間半が過ぎ、閉会となりました。

クラブ代表者会では十分に懇談ができませんが、今回の祝賀会で会員さん同士そして指導員とのきずなを深めることができました。

多くの関係者の皆様を支えられ盛大な受賞祝賀会を開催できましたことに厚く御礼申し上げます。

